

日産プリンス
長野販売株式会社



01

企業紹介

新入社員研修

02

事業内容

03

企業として大切に
していること

04


SDGsやCO2排気
量削減のための
取り組み

目次

企業紹介

日産プリンス長野販売(株)は
「地域密着型ディーラー」





主に日産新車及び中古車販売を行っている！

その他にも車のメンテナンス等幅広いサービスを取り扱っている。

今年で創業69年

・長野県で需要に応え続けている！

長野県内各地で店舗を展開！

- 長野県内店舗一覧：佐久店、小諸店、上田店、川西店、千曲店、川中島店、中御所店、北長野店、南高田店、中野店
- 総従業員数 **212名**
- ・北信と東信に営業所を展開している！

営業エリアについて



長野県東北信地域**10**店舗

本社 上田市

東信エリア

- 佐久店/小諸店
- 上田店/しおだ野店

北信エリア

- 千曲店/川中島店
- 中御所店/北長野店
- 南高田店/中野店

長野県東北信地域で事業を展開する地域密着型企业です！！

経営理念

「企業は人なり」

人の成長が社会の成長につながる

お客様との会話にヒントが隠れている

充実した教育・研修の体制

「受け身」ではなく「自発的」な 社会人を目指す

新入社員研修①

- **入社前**:12月～2月の3か月間にレポート提出
→目的:社会人になる自覚を促す
- **グループ合同合宿**:4月の入社式直後から、グループ合同の研修を実施
→目的:基本動作、ビジネスマナーを体得する
まで実践

新入社員研修②

- **各社集中研修**:グループ合同合宿研修後、約一か月各社ごと、職種別の座学
→目的:**CSR**経営や会社の歴史の基本を習得
- **2回目・3回目グループ研修**:一か月の研修を終了後、各拠点に配属され、OJTによる教育を受ける
→目的:仕事に自信をもってプラス思考の対応を目指す
- **2～3年前社員研修**:勤続二年を終了した春、グループ合同で研修を実施
→目的:理想と現実の中で自分を見失わない方法を学ぶ

事業内容



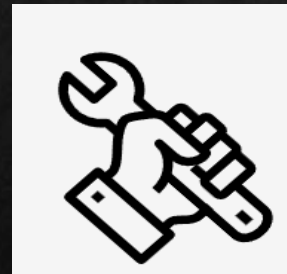
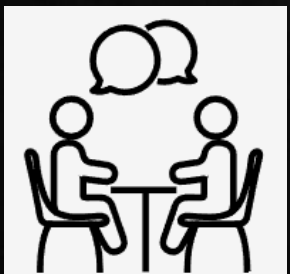
3つの職種



C/A(カーライフアドバイザー)



T/A(テクニカルアドバイザー)



T/S(テクニカルスタッフ)

C/A (カーライフアドバイザー)

車は大きな買い物だから、どんな車が良いか悩んでいる人への確かなアドバイスをするうえで信頼関係が重要！



- 車の購入を検討されているお客様へのサポート
- 費用や各種お手続きなど、カーライフ全般のサポート
- 購入後のアフターサービスも考慮してのご相談
- ✓ Point:お客様に有益な提案を行い、良い関係を築くことが大切！

T/A (テクニカルアド バイザー)

お客さんと専門スタッフをつ
なぐ架け橋のような存在だか
ら車の知識以外にもお客様の
話を聞く力とそれをスタッフ
に伝える力が必要！

- アフターサービスの窓口である
- お客様のご用命の詳細をお聞きし、
担当するスタッフへ確実に伝える
- 金庫管理、電話対応、書類の入力も
担当している
- ✓ Point:業務内容が幅広いため、多様
なスキルを取得することが可能！



T/S (テクニカルス タッフ)

エンジンやライトなどのトラブルの原因を突き止めて、
工具や機械を使い、修理し
ます
工具や機器の扱いが好きな
人におすすめです！



- 整備や点検を担当する「クルマのドクター」
- 故障の原因がどこにあるのか、どのような整備修理が必要なのかを、お客様に分かりやすく説明することも重要
- 社員の年齢が全体的に低い
- ✓ Point:日々切磋琢磨しながら、技術の向上を目指すことが大切！

企業として大切に
していること

人を大切にする社風

昔から企業が従業員を大切にし、従業員が人を大切にする社風

企業が地域密着型ディーラーである。
←この部分に惹かれた社員が自然と集まっている！

お客様とまっすぐ向き合うことの大切さを研修等で伝えているので従業員全体の意識が高い！

事業拡大や福利厚生の上を目指しており、新しい時代に適応するための試みも見られています。



地域密着型の事業展開

地元ニーズへの対応:長野県は山間部や雪が多いため、**4WD**車の取り扱いに積極的!

地域「密着型」のディーラーなので、お客様との距離が近くなるように従業員全体が意識している

間違ったの情報を取り扱わないこと、時間厳守を従業員同士で徹底しているため、日産の高性能な車の長所や短所を正確に伝えることに重きを置いている。

SDGsやCO2排気 量削減のための取 り組み

NISSAN AMBITION 2030

- 日産自動車が2021年11月に発表した長期ビジョンで、持続可能な未来を実現するための電動化と技術革新に焦点を当てた包括的な計画です。このビジョンは、社会や環境への影響を最小限に抑えながら、より良いモビリティ社会を築くことを目的としています。以下に、具体的な取り組みを挙げます。
- このビジョンは、持続可能性と収益性を両立させることで、環境・社会・ガバナンス（ESG）への貢献を深めるだけでなく、日産の競争力を高めることを狙っています。



電動車両の拡充

- ▶ 2030年代初頭までに、主要市場で販売する新型車両をすべて電動車両とする計画を進めています。また、EVの製造エコシステム「EV36Zero」を構築し、バッテリー技術の革新やコスト削減にも取り組んでいます
- ▶ 2021年度には、2005年度比で生産時のCO2排出量を32.9%削減するなど、効率的な生産設備の導入や再生可能エネルギーの活用を行っています。これにより、サプライチェーン全体での持続可能性向上を図っています





マイナビ、リクナビの両方に対応しているので、是非[エントリー](#)
してみてください！



採用情報